

**【重要】新型コロナウイルス感染症拡大防止について**

当法人では、東京都保育士等キャリアアップ研修の開催に当たり、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策について、次の内容で取り組みます。有効性・安全性の高いワクチン接種や治療薬の開発が確立しない限り、残念ながら「絶対安心・絶対安全」とは言えません。次の内容について、研修を受講される方と共に、必ずご一読いただき、リスクがあることを承知したうえで、研修受講について今一度ご検討くださいますようお願いいたします。

なお、自粛要請や会場閉鎖があった場合、またその他の状況により、延期や中止となる場合があります。その際は、HP 緊急時のお知らせ(当法人公式 Twitter)に掲載いたします。

## 1. 当法人における研修の感染症拡大防止対策

- ① 研修室出入口等に、アルコール消毒液を設置
- ② 研修室のテーブルやドアノブ等のアルコール消毒
- ③ 研修室の換気
- ④ 研修前の体温測定(非接触型体温計等を使用)
- ⑤ 密を避けるため、時間差での開場受付
- ⑥ 資料の据え置き配布
- ⑦ マイクの消毒

## 2. 研修受講に際してのお願い(同意事項)

- ① 研修受講に際して、「感染症拡大防止のお願い」を参考に、健康観察を行ってください。また、該当項目が1つでもある場合は、研修受講できません。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ② 研修当日、健康チェックを行っていただき、感染の心配がある場合、研修受講できません。
- ③ 当研修は対面研修です。また、講義だけでなく演習やグループ討議、グループワークを行う場合もあります。基礎疾患や免疫疾患のある方、妊娠の可能性のある方、感染リスクが心配な方等は、研修受講について十分にご検討いただき、心配がある場合は、研修受講を控えてください。
- ④ 新型コロナウイルスに感染した方やその疑いのある方と接触の可能性がある場合、研修受講できません。
- ⑤ 研修会場では、必ず持参したマスクの着用をお願いいたします。
- ⑥ 体温測定にご協力いただけない方や発熱のある方の受講はできません。
- ⑦ 研修室の出入口等に、アルコール消毒液を設置しておりますので、手指消毒をこまめに行ってください。また、研修室に入室する際は、その都度 必ずアルコール消毒をお願いいたします。
- ⑧ 研修前後や休憩時間等は、石鹸での手洗いをお願いいたします。
- ⑨ 食事の際は、密を避けてください。また、マスクを着用していない状態での会話は控えてください。
- ⑩ 研修中に具合が悪くなった場合は、必ず講師かスタッフにお知らせください。
- ⑪ 研修室では換気の際、窓やドアを開けるため、室温調整が難しい場合があります。体温調整のできる服装でお越しください。
- ⑫ 上記以外に、感染症対策がある場合は、ご自身で取り入れてください。
- ⑬ 研修受講をキャンセルする場合は、必ず e-mail か HP のお問い合わせフォームより、ご連絡ください。

当法人では、当該研修の受講による新型コロナウイルス感染リスクに対して、責任を負いかねます。上記の事項について、同意していただける方のみ、ご受講ください(同意いただけない方の受講はできません)。また、研修当日、「健康チェックシート／研修受講同意書」を提出していただきます(提出がない場合や研修受講同意書への署名がない場合等、研修受講できません)。

## 感染症拡大防止のお願い

感染症拡大防止のため、当法人では下記のとおり対応いたしますので、必ずご確認ください。  
皆さまの健康・安全を守るため、ご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。  
なお、状況により「感染症拡大防止のお願い」の内容を変更する場合があります。

### 1. 受講にあたってのお願い

- ① 受講の際は、会場入口にて、検温およびアルコールによる手指消毒にご協力ください。
- ② 研修会場では、**不織布マスクを正しく着用してください。**
- ③ 以下に1つでも該当する方は、研修受講をご遠慮ください。
  - 発熱のある方
  - 新型コロナウイルス陽性と判定され症状が治まってから1週間以内の方
  - 濃厚接触者と判定されて1週間以内の方  
(濃厚接触者の可能性が高い場合、最後に接触してから1週間以内の方)
  - 1週間以内に海外渡航歴のある方
  - 咽頭痛(のどの痛みや違和感)のある方
  - 咳やたんが出る方
  - 倦怠感(だるさ、きつさ)、筋肉や関節の痛みがある方
  - 頭痛のある方
  - 嗅覚、味覚異常のある方
  - 嘔吐や吐き気のある方
  - 下痢症状のある方

### 2. 当法人の感染症対策について

- ① 当法人では、職員の検温・風邪症状等の有無を確認しています。  
検温にて発熱および風邪症状のある者は自宅待機とし、健康管理を徹底しています。
- ② 感染予防の為、職員もマスクを着用し、手洗いや手指消毒を励行しています。
- ③ 感染症拡大防止のため、研修会場の設備等の消毒および定期的な換気を行います。